

財務諸表に対する注記 (令和8年3月31日現在)

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は定率法
- (3) 退職給付引当金計上基準
自己都合期末要支給額
- (4) 賞与引当金計上基準
要支給額の6分の4の額
- (5) 消費税等の会計処理
税込処理による

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	11,407,819	2,916	0	11,410,735
合計	11,407,819	2,916	0	11,410,735

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	11,410,735	0	0	11,410,735
合計	11,410,735	0	0	11,410,735

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
観光特産品ブランド 構築事業補助金	兵庫県 観光振興課	0	42,256,000	42,256,000	0	一般正味財産
合計		0	42,256,000	42,256,000	0	